



かめおか未来づくり 環境パートナーシップ協定



プラごみゼロ

亀岡市と亀岡市議会は、2018年12月13日に「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発信しました。この宣言により、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロを目指すとともに、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指します。

このまちの未来づくりに向けては、持続可能な開発目標（SDGs）の「環境・経済・社会の三側面の統合的取組の推進」というビジョンのもとに、多くの事業者とパートナーとして提携を進め、地域資源を活用した新たな価値の創出による持続可能なまちづくりに取り組む必要があります。

湯の花温泉 里山の休日 京都・畑河、京都府立農芸高等学校は、この主旨に賛同し、亀岡市の未来づくりに向けたパートナーとして、事業活動を通じて、経済的・社会的価値を創造しながら、環境に配慮した取組を進めます。

【湯の花温泉 里山の休日 京都・畑河が進めるSDGsに向けた取組や行動】

- 食物残渣、落ち葉等のコンポストによる堆肥化の促進に向けた取組推進
- 教育機関と協働した環境教育への協力
- 教育機関、行政、企業との連携による使い捨てライフスタイル脱却への取組強化
- 地域との共存共栄を図り、地域の活性化を推進

【京都府立農芸高等学校が進めるSDGsに向けた取組や行動】

- コンポストによる堆肥化を活用した環境教育の推進
- 関係機関等でのコンポストによる堆肥化の実践を通じ「目で見て楽しむSDGs」を多くの人に広める
- コンポストによる堆肥化事業を通じて「めぐる」仕組みをつくり街に花と緑を広げる

【亀岡市のSDGsに向けた取組】

- 市民への食物連鎖、落ち葉等のコンポストによる堆肥化による資源循環に向けた取組強化
- かめおか未来づくりプラットフォームの形成による、事業者間の情報共有と新たな関係の構築
- 各企業、教育機関、団体及び自治体等と連携した取組の横展開や情報発信力の強化
- かめおか未来づくりパートナー提携事業者とともに進める「世界に誇れる環境先進都市・亀岡市」の実現

令和 6 年 2 月 26 日

湯の花温泉 里山の休日 京都・畑河 支配人

山本 浩

京都府立農芸高等学校 校長

湯川 佳秀

亀岡市長

桂川 孝裕